

項 目		結 果
1. 構造の安定 に関すること	■ 1-1 耐震等級 (構造躯体の倒壊等 防止)  <input type="checkbox"/> 評価対象外 (免震建築物)	地震に対する構造躯体の倒壊、崩壊等のしにくさ
		③ 極めて稀に(数百年に一度程度)発生する地震による力(建築基準法施行令第88条第3項に定めるもの)の1.5倍の力に対して倒壊、崩壊等しない程度
		2 極めて稀に(数百年に一度程度)発生する地震による力(建築基準法施行令第88条第3項に定めるもの)の1.25倍の力に対して倒壊、崩壊等しない程度
	■ 1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防 止)  <input type="checkbox"/> 評価対象外 (免震建築物)	地震に対する構造躯体の損傷(大規模な修復工事を要する程度の著しい損傷)の生じにくさ
		③ 稀に(数十年に一度程度)発生する地震による力(建築基準法施行令第88条第2項に定めるもの)の1.5倍の力に対して損傷を生じない程度
		2 稀に(数十年に一度程度)発生する地震による力(建築基準法施行令第88条第2項に定めるもの)の1.25倍の力に対して損傷を生じない程度
	■ 1-3 その他 (地震に対する構造 躯体の倒壊等防止及 び損傷防止)	評価対象建築物が免震建築物であるか否か
		<input type="checkbox"/> 免震建築物 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	■ 1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊等 防止及び損傷防止)	暴風に対する構造躯体の倒壊、崩壊等のしにくさ及び構造躯体の損傷(大規模な修復工事を要する程度の著しい損傷)の生じにくさ
		② 極めて稀に(500年に一度程度)発生する暴風による力(建築基準法施行令第87条に定めるもの)の1.6倍)の1.2倍の力に対して倒壊、崩壊等せず、稀に(50年に一度程度)発生する暴風による力(同条に定めるもの)の1.2倍の力に対して損傷を生じない程度
1 極めて稀に(500年に一度程度)発生する暴風による力(建築基準法施行令第87条に定めるもの)の1.4倍)に対して倒壊、崩壊等せず、稀に(50年に一度程度)発生する暴風による力(同条に定めるもの)に対して損傷を生じない程度		
<input type="checkbox"/> 1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊等 防止及び損傷防止)  <input type="checkbox"/> 該当区域以外	屋根の積雪に対する構造躯体の倒壊、崩壊等のしにくさ及び構造躯体の損傷(大規模な修復工事を要する程度の著しい損傷)の生じにくさ	
	2 極めて稀に(500年に一度程度)発生する積雪による力(建築基準法施行令第86条に定めるもの)の1.4倍)の1.2倍の力に対して倒壊、崩壊等せず、稀に(50年に一度程度)発生する積雪による力(同条に定めるもの)の1.2倍の力に対して損傷を生じない程度	
	1 極めて稀に(500年に一度程度)発生する積雪による力(建築基準法施行令第86条に定めるもの)の1.4倍)に対して倒壊、崩壊等せず、稀に(50年に一度程度)発生する積雪による力(同条に定めるもの)に対して損傷を生じない程度	
■ 1-6 地盤又は杭の許 容支持力等及びその 設定方法	地盤又は杭に見込んである常時作用する荷重に対し抵抗し得る力の大きさ及び地盤に見込んである抵抗し得る力の設定の根拠となった方法	
	<input type="checkbox"/> 地盤の許容応力度 [                      kN/m <sup>2</sup> ] <input type="checkbox"/> 杭の許容支持力 [                      kN/本] <input type="checkbox"/> 杭状改良地盤の許容支持力度 [                      kN/m <sup>2</sup> ] <input checked="" type="checkbox"/> 杭状改良地盤の許容支持力 [                      45                      kN/本] 地盤調査方法等[                      スウェーデン式サウンディング試験                      ] 地盤改良方法[                      柱状改良                      ]	
■ 1-7 基礎の構造方法 及び形式等	直接基礎の構造及び形式又は杭基礎の杭種、杭径及び杭長	
	<input checked="" type="checkbox"/> 直接基礎 構造方法[ 鉄筋コンクリート造 ] 形式[ 布基礎 ] <input type="checkbox"/> 杭基礎 杭種[                      ] 杭径[                      cm] 杭長[                      m]	
2. 火災時の安全 に関すること	<input type="checkbox"/> 2-1 感知警報装置設 置等級 (自住戸火災時)	評価対象住戸において発生した火災の早期の覚知のしやすさ
		4 評価対象住戸において発生した火災のうち、すべての台所及び居室で発生した火災を早期に感知し、住戸全域にわたり警報を発するための装置が設置されている
		3 評価対象住戸において発生した火災のうち、すべての台所及び居室で発生した火災を早期に感知し、当該室付近に警報を発するための装置が設置されている
		2 評価対象住戸において発生した火災のうち、すべての台所及び居室等で発生した火災を感知し、当該室付近に警報を発するための装置が設置されている
		1 評価対象住戸において発生した火災のうち、すべての居室等で発生した火災を感知し、当該室付近に警報を発するための装置が設置されている
	<input type="checkbox"/> 2-4 脱出対策 (火災時)  <input type="checkbox"/> 該当なし	通常の歩行経路が使用できない場合の緊急的な脱出のための対策
<input type="checkbox"/> 直通階段に直接通ずるバルコニー <input type="checkbox"/> 隣戸に通ずるバルコニー <input type="checkbox"/> 避難器具[                      ] <input type="checkbox"/> その他[                      ]		
<input type="checkbox"/> 2-5 耐火等級 (延焼のおそれのある 部分(開口部))  <input type="checkbox"/> 該当なし	延焼のおそれのある部分の開口部に係る火災による火災を遮る時間の長さ	
	3 火災を遮る時間が60分相当以上	
	2 火災を遮る時間が20分相当以上	
	1 その他	
<input type="checkbox"/> 2-6 耐火等級 (延焼のおそれのある 部分(開口部以外))  <input type="checkbox"/> 該当なし	延焼のおそれのある部分の外壁等(開口部以外)に係る火災による火熱を遮る時間の長さ	
	4 火熱を遮る時間が60分相当以上	
	3 火熱を遮る時間が45分相当以上	
	2 火熱を遮る時間が20分相当以上	
	1 その他	